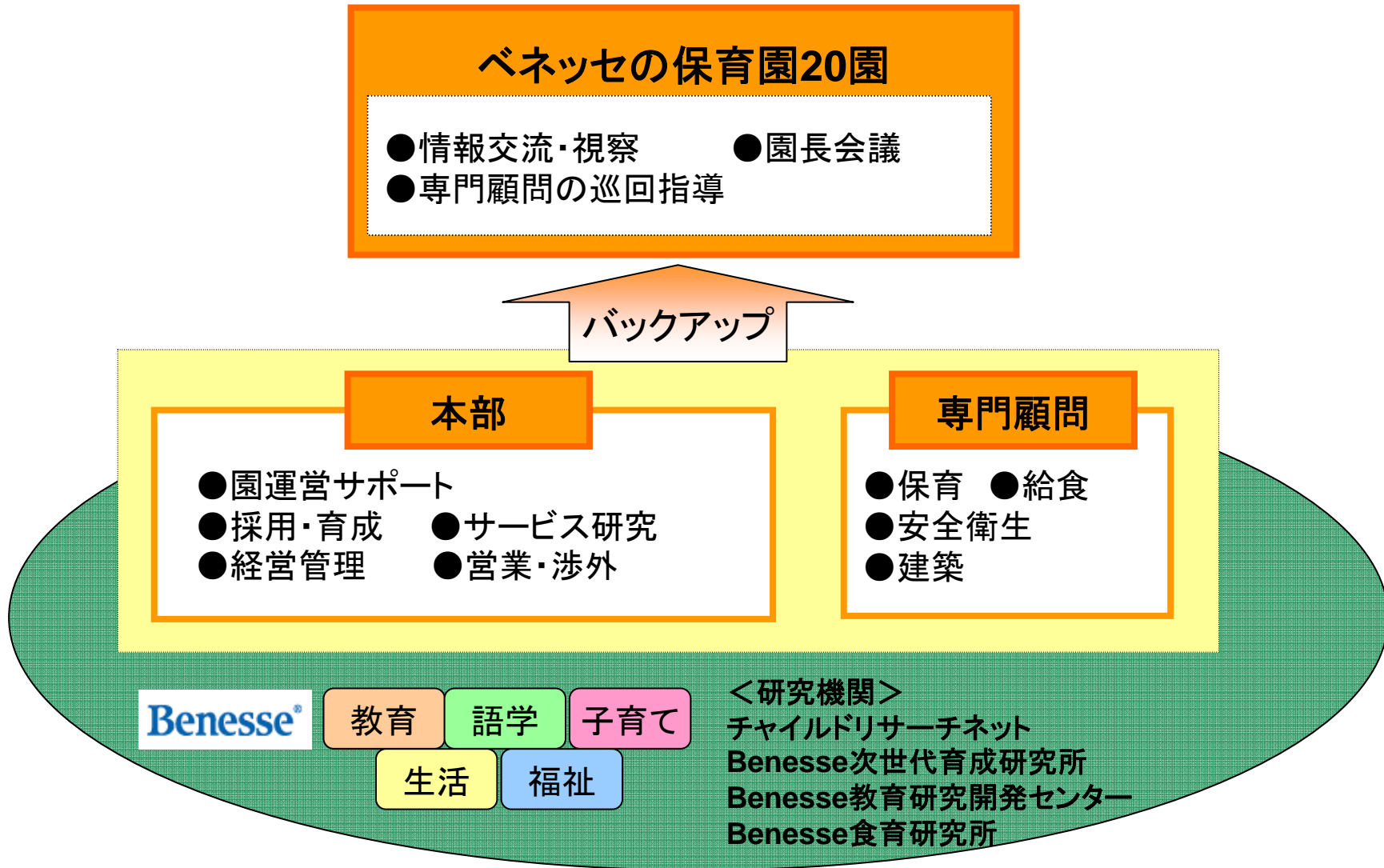


質向上を支えるための事業基盤

～それぞれがより高い専門性をもって保育園をバックアップ～



独自の「安全衛生基準」を作成

～職員への徹底をはかっています～

安全管理

- 「お散歩マップ」「散歩時の安全チェックリスト」の運用の徹底
- 第三者侵入による危険を防ぐ「テンキー錠」の設置、「送迎人登録」の運用
- SIDS(乳児突然死症候群)から子どもを守る10分毎の「呼吸チェック」 など

衛生管理

- 空間環境(換気・保温・保湿など)について季節ごとの基準を定め運用
- 専門機関による「衛生検査」を毎年実施
- 午睡中は埃のたちやすい布団は使用せず「コット(簡易ベット)」を使用
- 安全基準をクリアした玩具を使用、清潔維持に関する基準を定め運用 など

健康管理

- 「健康観察リスト」・「成長の記録(連絡帳)」による毎日の的確な健康観察
- 「けが・病気に関する記録」による状況把握と保護者への報告
- 「乳児救命手当講習会」を毎年実施
- 本部顧問・園医・看護師の連携による速やかな情報共有と適切な対策 など

保育者一人ひとりが保育の質そのものです

～職員の「よく生きる」を支援するしくみ～

常勤職員は正社員

安心して信頼できる職員に、より長く安定して働き続けてもらうための人事施策を整えています。

- 常勤職員は正社員として雇用
- 常勤・非常勤すべて有資格者
- ベネッセグループ福利厚生制度に加入

充実した研修制度

充実した研修制度により、職員一人ひとりの成長(スキルアップ)を支援しています。

- 一人ひとりの育成計画(年度毎に作成)に基づく園内研修
- 本部主催の研修プログラム
- ベネッセ園間での交流・勉強会 など

目標設定と評価のしくみ

一人ひとりの目指すべき方向を明らかにし、力の発揮に対して適正な評価と処遇に連動していく独自の「等級制度」を導入しています。

- 「等級要件」の導入
- 「昇格試験」の実施 など

サービス向上への取り組み

～ご利用者・職員の声を聞く5つのしくみ～

CS調査(顧客満足度調査)

- 年1回 全保護者対象
- 独自のアンケート項目で実施
- コンサルティング機関に分析依頼

調査結果分析による課題と、日々の保育を通して明らかになる課題とを照らし合わせ、次年度の運営計画(園別)につなげています。

ES調査(職員活性度調査)

- 年1回 全常勤職員対象
- CS調査とあわせて分析依頼

職員の意識と保護者の評価とを照合し、保育の強みや課題を明らかにするために役立てています。さらにES調査は職員の意識や労働環境を見直す機会として本部でも活用しています。

第三者評価

- 受審実績:2~3園/年(実施園9園)

社会・地域に求められているものはないかを考え続けるために、そして福祉施設としての運営の透明性を図っていくために積極的に受審をしていきたいと考えています。

運営委員会

- 運営状況・課題を共有し意見交換
- 利用者・第三者委員(民生委員・有識者など)・園長・本部で構成

構成員が一堂に会し、園の適正な運営と推進を図るためにそれぞれの立場から意見を交わします。

苦情解決のしくみ

- 苦情解決のしくみを設け、全保護者に説明、園内掲示で常時明示
- 一時保育や地域交流の利用者についても苦情解決ルールを告知

対話のきっかけとしてとらえ、利用者の声を園運営に活かしていきます。